

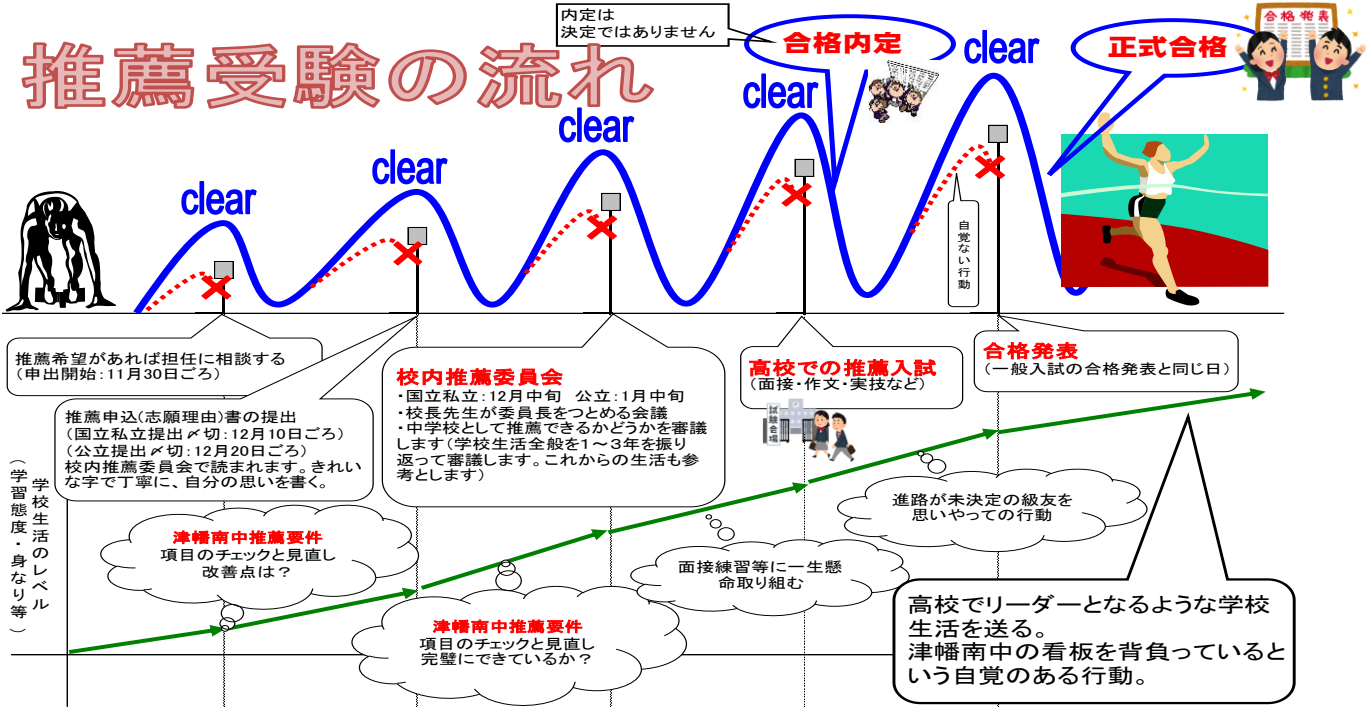


3年生は推薦の話しが担任の先生と始まっています

現在3年生は、私立高校と金大附属、石川高専、さらに公立高校の推薦受験希望の申し出期間が11月末から始まっています。今後、**校内推薦委員会**での審議を終えて、正式決定となります。万が一、漏れてしまった場合は、改めて担任の先生との話し合いを持ち、一般入試へと進めていくこととなります。**〈自分の希望〉と〈自分の実力〉**をしっかりと見つめ直し、最善の選択へと話し合いを進めていくこととなります。分からないことは、どんな些細なことでも担任の先生に聞いています。しかし、推薦入試を希望する場合は、**津幡南中学校の推薦要件**を満たしているかが条件となります。生活面でも学習面でも努力をするのは推薦入試を希望した「本人」自身です。

津幡南中学校の推薦要件

- ①成績が優良であること。**
 - ここでの成績とは、学習・部活動・生徒会活動（学級の係・委員会の活動など）・ボランティア活動等を指す。
 - 学級の三役、生徒会執行部、委員長などに名前をつらねただけでは、リーダーとはいえません。**常に全体のことを考え、積極的に行動し、集団に貢献しようとしたか**どうか問われます。
 - ②当該学科を志望する動機・理由が明白であること。また、適性および興味関心があること。**
 - 入学した後、何をするのかという**展望・目標**が大事です。（3年間続くことが大切）
 - ③基本的な生活習慣が身に付いており生活態度や授業態度が良好であること。**
 - 基本的な生活習慣とは…、
 - 欠席・遅刻**が少ない。朝学習や授業（ベル学も）での**真面目な学習態度**。
 - 給食当番**や**清掃活動**の態度がよい。**服装・頭髪**などの身だしなみがきちんとしている。
- 以上の①～③まですべてを満たしている生徒を推薦候補者とする。



冬休みを有意義に！

残り1週間で2学期が終わります。現在、通知表渡しが行われています。お子様の「2学期の頑張り」を確認いただいていると思います。

<生徒の2学期の振り返りより>

- ◎1年生に比べて、学習内容が難しくなったが、部活と両立し時間を上手に使えるようになった。
- ◎2学期は部活動を新人戦のために一番頑張りました。勉強との両立も自分なりにできました。
- ◎運動会や学校祭で新しい友達が増えてよかったです。毎日楽しく学校に来ることができました。
- ◎勉強面がだめだったと思います。分からないところがあるので、冬休み中にしっかり復習したいと思った。
- ◎1学期は、だらだらとしてしまった。2学期も、改善することができなかった。3学期はもうすぐ受験生になるので、こんなことがないようにしたい。
- ◎部活で新人大会に出て入賞することができた。この調子で来年の県体予選と県体では優勝し、全国大会に行きたいです。

ステップにそって自分の学習内容を考え、実行しよう！

国語

- 【ステップ1】ウインターワークと色ナビを取り組む。
- 【ステップ2】ウインターワークと色ナビで間違えた問題を自学ノートなどでやり直す。特に、漢字など覚えるだけのものは、繰り返し書き覚える。
- 【ステップ3】過去のテストやワークをやり直してみる。

社会

- 【ステップ1】ウインターワークと色ナビを取り組む。
- 【ステップ2】ウインターワークと色ナビで間違えた問題をやり直す。特に、教科書のグラフや図、写真をしっかりと見てやり直す。
- 【ステップ3】過去のテストやワークを見直し、もう一度やってみる。



数学

- 【ステップ1】ウインターワークと色ナビを取り組む。
- 【ステップ2】ウインターワークと色ナビで間違えた問題をやり直す。特に、基本的な問題は、解説のやり方を参考にし、確実に解けるようにやり直す。
- 【ステップ3】過去のテスト問題をやり直してみる。
- 【ステップ4】数学問題集（ワーク）に取り組む。



理科

- 【ステップ1】ウインターワークと色ナビを取り組む。
- 【ステップ2】ウインターワークと色ナビで間違えた問題をやり直す。特に、理科学語を理解し、漢字で正しく書けるようにする。
- 【ステップ3】教科書を読み、太字、章末の学習のまとめ、用語と図の関係、実験・観察(目的・方法・注意点・試薬・器具)、グラフの読み方・使い方を復習する。
- 【ステップ4】過去のテストやワークの間違ったところを復習する。考え方を確認・理解・納得する。



英語

- 【ステップ1】ウインターワークと色ナビを取り組む。
- 【ステップ2】ウインターワークと色ナビで間違えた問題をやり直す。特に、忘れていた単語・熟語、知らなかった単語・熟語を覚えなおす。
- 【ステップ3】過去のテスト問題やワークをやり直してみる。
- 【ステップ4】教科書の本文を1日1回、声に出して読む。